

鉾山町が最も賑わっていた昭和に思いを馳せる

日本遺産

播但貫く、銀の馬車道 鉾石の道と
昭和のくらし展



2023年7月22日(土) - 8月31日(木) 〈時間〉 9:10 - 17:20
(最終入場 16:40)

史跡 生野銀山 〈鉾物館・資料館・お土産館 他〉
〒679-3324 兵庫県朝来市生野町小野 33-5

展示期間中 鉾物館入場料 無料
史跡生野銀山 入場料 1,000円



日本遺産

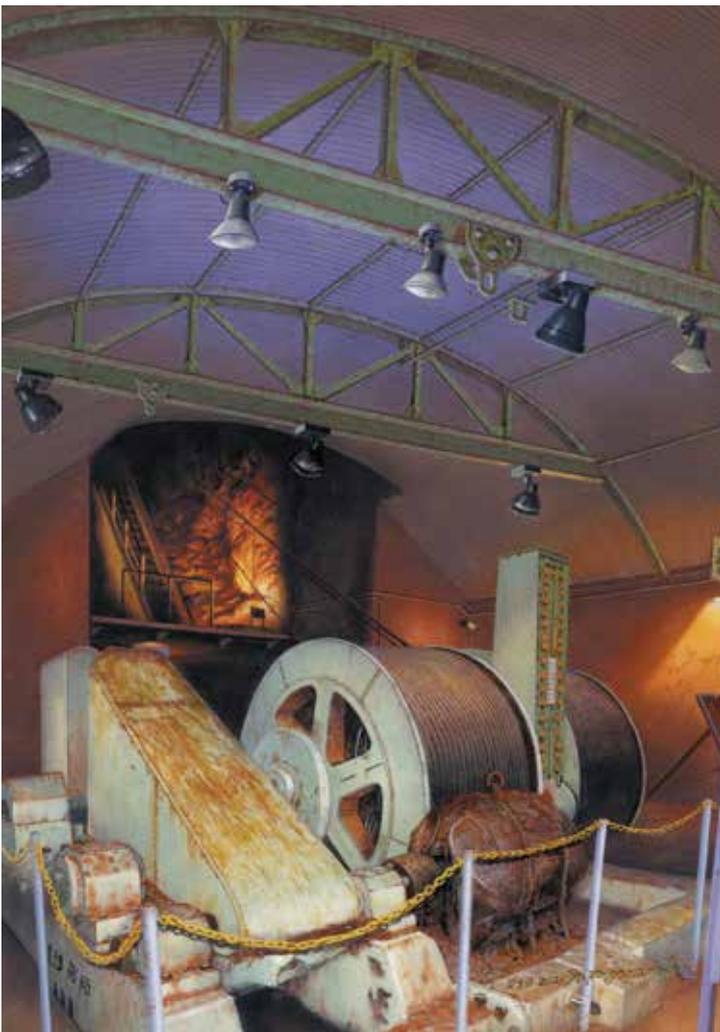
播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道と

昭和のくらし展

日本の近代化を支えた生野鉱山を中心とした鉱山遺産群が「播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道」として日本遺産に認定され、昨年5周年を迎えました。

日本遺産認定までの経緯や鉱山遺産の構成要素の説明、資料展示に加え、鉱山町が最盛期を迎えた昭和期当時の写真や、朝来市出身の洋画家、和田三造作「昭和職業絵尽」を通して昭和の暮らしを紹介します。

他にも、ジブリ作品等の背景画を手掛けた山本二三氏の作品も展示。「近代化の礎 生野銀山の捲揚機」に描かれている巨大な捲揚機は、坑道内で実物を見学できます。会場内にある山本二三氏が描いたオリジナル作品の巨大タペストリーの前では写真撮影も可能です。



「近代化の礎 生野銀山の捲揚機」©山本二三



和田三造作 昭和職業絵尽「踏切番」



昭和期当時の神子畑